

市政に関する一般質問

= 12月定例会 =

2010年12月定例会は6名の議員が市政について一般質問を行い、市当局の考えをたどしました。その概要について報告します。（紙面の都合上、質問項目の内容を要約していますので、ご了承ください。）
質問等については、質問者が責任をもって記載しております。

一 般 質 問 事 項 （◎印は本文掲載）

氏 名	質 問 タ イ ト ル	項
片山 和昭	◎まちづくりの展開方向について	3
	・人口減少への対応	
	◎学校教育について	
大川 弘雄	◎加速的な人口減少に歯止めをかける施策について	3
	◎道の駅たけはらについて	
	・たけはら給食センターについて	
	・たけはらケーブルTVについて	
	・竹原の特産品開発について	
	・耐震強度について	
	・公園について	
・ジェイパワーの新1・2号機の建設計画について		
小坂 智徳	◎アニメ“たまゆら”を起爆剤とした竹原市の観光戦略は	4
	① “たまゆら”DVD発売までの経緯と竹原市の対応は	
	② “たまゆら”効果による今後の竹原市の観光戦略は	
松本 進	◎学校給食配送業務の入札問題について	4
	・地デジ放送、光ケーブルテレビの課題について	
	・住宅リフォーム助成制度の早期実施で市内業者の仕事を増やせ	
道法 知江	◎「住みよさ」を高める地域公共交通活性化について	5
	①持続可能な公共交通づくり	
	②福祉バスについて	
	・次世代育成支援	
宮原 忠行	◎竹原市職員給与の官民格差について	5
	・平成23年度予算編成にかかる地方交付税特別加算額の見直しにかかる竹原市予算への影響について	
	・持続可能かつ予見可能な財政基盤確立に責務を有する竹原市長として、平成23年度予算において創設されようとしている一括交付金制度をどのように評価されているのか	
	・持続可能な竹原市農業の再生という責務を有する竹原市長としての環太平洋パートナーシップ（TPP）に対する認識について	
	・協働のまちづくりを進めるうえで障害要因となっている住民協働・住民対話と説明責任のありように関する市長の認識について	

◆一般質問には、市政全般に亘る政策の内容や状況を質問するほか、行政姿勢をただす質問や発展的な提言を行う質問などがあります。



片山 和昭 議員

まちづくりの展開 方向について

【質問】

- ① 竹原市の主要課題7点
- ② 竹原市の特色の継承、創出、アピール
- ③ 交流、定住を進める条件整備
- ④ 誇れる学びと人づくり
- ⑤ 健康で生き生きと暮

らせる安心な環境づくり
 ⑤ 安全快適で美しい環境づくり
 ⑥ 地域経済の元気づくりと働く場の確保
 ⑦ 基礎自治体としての基盤強化と協働のまちづくり

この重要課題への2年間の流れと成果、問題点、現況を市長に伺いたいします。

【答弁】 (市長)

この前期基本計画に基づいて施策を推進していくことが、市の主

要課題の解決につながっていくものと考えています。

市の特色の継承、創出、アピールでは「たけはらまるごとガイド」の発刊、「道の駅たけはら」を拠点とした自然、歴史文化等、

魅力の発信に努めています。誇れる学びと人づくりについては、学校施設の耐震化や市が保存する歴史的資料の保存整理等に努めています。安全快適な美し

い環境づくりに関しては、消防、救急体制の強化や自然災害等の防災対策に取り組むとともに、新開地区の区画整理、道路、下水道、公園等の整備を推進しています。

【質問】

魅力の創造、アピールについては、自然を活かすための整備、小公園等景観場所を積極的につくるべき、文化的スポーツへの応援体制を強化して、知名度の

ある竹原市を創るべきと思うが、どのように考えておられるか。安全について、災害

型防火水槽設置、その後について、また、賀茂川西岸土手の強化を考えたことがあるのか。

【答弁】 (市長)

防火水槽は来年度の予算を考慮しており、賀茂川については、県の方で設計中と聞いています。

学校教育について

【質問】

就学前教育の推進、充実した教育環境づくり等、人口減少等で環境は流動的で、国の施策も変動する中、子どもを育てることについて教育的立場から、教育委員会としてどう考えるか伺います。

【答弁】 (教育長)

夢を持ち、子どもが輝く教育に向け、しっかりと取り組んでいきます。



大川 弘雄 議員

「道の駅たけはら」 にも申し

【質問】

- ① オープンから4日目に休むなんて言語道断、たとえば水曜日の定休日であっても、最低でもせめて1ヶ月間は無休で頑張っしてほしい。

わざわざ、遠路はるばる来られたお客さまが「もう、竹原には来ん。」と言って、怒って帰られたと聞き、何のための「道の駅」建設だったのか。もう一度、よく考えてください。情けない思いではないです。

② せっかくの竹原市直営の店ですので、「竹原の水」を販売して、おいしい水をPRしてほしいかがですか。

【答弁】 (副市長)

① 利用者、市民の皆さんのご意見、ご要望を踏まえて、今後協議してまいりたい。そして改善できるものは改善していきたいと考えております。

② 販売は可能であると考えております。

【質問】

「道の駅たけはら」は、竹原に市外の多くの人々を呼び込むための一大イベントでなくてはなりません。ここを拠点に竹原の街々を

人口の加速的 減少への対策

【質問】

- ① 市職員の市外に住んでいる者の人数は
- ② 新婚さん向けの市営住宅の建設が必要では

【答弁】 (市長)

① 現在17% (44名)の者が市外に居住している状況です。

② 若者から高齢者まで、幅広いニーズに対応し

【質問】

新人の市職員には必ず市内に住んでいただき、また、新婚時に住んでいた近所にマイホームを建てる傾向があるそうですので、新婚さんに住んでいただくような施策を実施し、人口の増加を図り、活気溢れる竹原市を取り戻さうではありませんか。



小坂 智徳 議員

アニメ“たまゆら”を起爆剤とした竹原市の観光戦略は

【質問】

アニメ“たまゆら”は、竹原を舞台に主人公の女子高生が友人達と一緒に成長しながら夢を追う設定であり、

監督は美少女戦士セーラームーンを手掛けた佐藤順一氏であります。

古い街並み、瀬戸内海の風景や竹原市民のほのぼのとした人情味豊かで温かみも好感を得たと聞いております。また、市内に実在するお店、建物、風景がアニメの中に随所に描かれており、10月10日のイベントにおいても、1500人以上の若者が来竹をされ、

“えびす祭”のトークショーでも300人余りの来会があったと聞いております。今回だけでなく、市内での経済波及効果がかなりあったと確信しました。国内では、アニメ、漫画など、サブカルチャーを活用した成功事例もあり、本市においても“たまゆら”を活用した“聖地巡礼”と称した新たなパワースポットも設け、道の駅とのW効果も一考し、

低迷している市内商業の活性化対策等も含めた観光戦略は

【答弁】(市長)

10月10日のイベントにて、一日市長の任命上映会、トークショー等を制作会社、NPOとも連携して実施した。市役所内部でもDVDの発売を周知もした。東京竹原会や各方面への情報発信も行った。DVDの第1巻、第2巻の売上状況によってテレビ化等、次の

ステップへ進展することを期待する中、道の駅にもコーナーを設けた。アニメ活用の先進地の埼玉県鷲宮町での飲食店を巡回するスタンプラリー、アニメキャラクターが入った特別住民票への取り組みがあり、これらを参考にアニメ“たまゆら”を活用した情報発信、提供を継続的に行い、観光協会など、各関係団体との緊密な連携や情報の共有化を図り、

具体化に向けた取り組みへの支援に努めてまいります。



松本 進 議員

竹原市学校給食配送業務委託契約は市は公正な入札を行え

【質問】

学校給食配送業務の入札(事前審査型)問題で、トラック協会三原支部・竹原分会の3

社が運送事業者のプロである市長に質問、見解を求めています。

①配送業務実施要領(仕様書)の内容は入札参加者に確認されていますか。配送車のリヤゲートに「昇降用リフト」と「渡し板」では機材の単価が大きく違い、公正な入札とは言えません。

②「昇降用リフト」の装着を仕様書に明記した目的は何ですか。5年間の契約内容

は、各学校のプラットホームの段差が最大約72cmです。1コンテナの重量は約500kg、昇降用リフトでなく、渡し板で積み降ろしは安全にできませんか。

③落札業者に対する社会保険等の加入確認はいつですか。

④業務内容・時間、人件費の積算根拠はどうですか。配送車の清掃・消毒は学校給食衛生管理基準に基づいて

【答弁】(教育長)

①公告と仕様書に基づく入札は必然です。担当者とのやり取りは、昇降用リフトに限定する発言はいたしておりません。

②高さの違うプラットホームに対応したコンテナを安全に積み降ろしできることを求めたものです。実際は64cmの段差で渡し板では安全に積み降ろしできません。今、平成24年度にプラットホームを改

修予定です。

③平成22年10月25日の質問書を受け取り後に労災保険は書類で確認し、雇用保険は3人のうち2人が加入、健康保険・厚生年金は加入していません。

④配送車の清掃・消毒は概ね5分、衛生管理基準に基づくものではありません。配送の平均時間は平成22年度から4時間25分、平成24年度から5時間3分。人件費は市臨時職員の

賃金日額が基本です。



竹原市学校給食センター





道法 知江 議員

「住みよさ」を高める地域公共交通活性化について

質問

高齢化が進む中で、交通空白地域の交通弱者をどう救うのか、福祉バスの利用者の推移と利用者が満足していく運行が行われていますか。

答弁 (市長)

公共交通活性化協議会を設置して、総合連携計画を策定し、6事業に取り組んでいます。福祉バス利用者は平成19年度6745人、20年度6892人、21年度7200人と増加傾向にあり、交通手段を持たない高齢者や障害者の外出支援に効果を上げています。

命を守る施策の推進

質問

①急増する子宮頸がん

答弁 (副市長)

①予防ワクチンをウイルスに感染する前の10代の時期に接種することが効果的です。そのため、中学生について

質問

②不育症対策

胎内の子供が育たず、流産や死産をしてしまう「不育症」の患者数は妊婦の16人に1

答弁 (副市長)

人に及びます。適切な治療を受ければ、85%は出産できます。高額な検査・治療費の捻出が困難で、出産を断念せざるを得ないのが実態です。女性の中には不育症で計り知れないダメージを負っている場合も多いです。新たな命を授かるためにも、支援体制が必要だと思えます。どのよう

②平成20年に厚生労働省研究班の実態調査で、妊娠した女性の4割に流産の経験があり、そのうち、流産を繰り返す「不育症」の患者が16人に1人という割合で、不育症の女性の4割は強い心のストレスを抱えている一方で、専門外来で治療した8割以上が無事出産できた調査結果を発表しています。今後の国・県における方針や動向を注視してまいります。



宮原 忠行 議員

竹原市職員給与の官民格差について

質問

現在、各自治体において、職員給与の官民格差の是正と持続可能な財政基盤確立のため様々な努力が積み重ねられています。すな

わち、職員給与の人事院勧告準拠から市民所得準拠への転換が図られているのであります。「海士から日本を変える」をスローガンにした島根県海士町の山内道雄町長の挑戦は、離島からの挑戦として

三割削減した職員給与を財源として、地域産業振興策、定住促進策、子どもの学力保障、早期退職者の独自の年金創設等々、独創的な

政策を強力に推進し、全国的に高い評価を受けています。リコールにより解職された鹿兒島県阿久根市の竹原信一前市長の専決処分は乱発による

政治手法には様々な批判があるとはいえ、阿久根市民の平均所得300万円に比べて、職員給与が三割高いという市民の実感を土壌として、なお、竹原信一前市長に対する支持は

根強いものがあり、来年1月中には行われるであろうといわれている市長選挙の帰趨は予断を許さないほど緊迫したものとなっております。といわれています。

私の実感からしても、竹原市における市職員給与と民間給与も、阿久根市同様の官民格差三割という実態にあるのではないかと考えているところであり

市長におかれましては、竹原市における給与の官民格差の実態をどのように認識され、また、持続可能な竹原市財政の構造改革、人件費改革としての職員給与の人事院勧告準拠から市民所得準拠への転換について、どのようにお考えになられるのか、そのご所見をお伺いさせていただきます。

答弁 (市長)

地方公務員の給与に

ついて、現行の地方公務員法においては、職務給の原則、均衡の原則及び条例主義が給与を決定する原則として取り上げられており、そのうち、均衡の原則につきまして、職員の給与は生計費並びに国及び他の地方公共団体の職員並びに民間事業の従事者の給与、その他の事情を考慮して定めなければならないこととされております。